

地区 CS 隊部門活動報告

11月9日(日) カブラリー

5月から2度の延期を経てようやく実施にこぎつけることができました。

10月に滝山野営場から移転し、整備中のひよどり野営場のこけら落としのイベントとなりました。

2006年のお楽しみ会で実施して評判の良かった、新聞の雪玉を使った雪合戦を行いました。

前回の反省点を生かして、フルサイズの国際規格のコートで行いました。

(雪合戦は国際ルールが存在します)

模擬の雪玉を使った雪合戦は、フットワークがよくなかなか雪玉が当たらないのでなかなか白熱した熱戦を繰り広げることになりました。

10月に刈り取った草が適度に伸び、倒れた草が滑るグラスコートになりました。



開会セレモニー、3隊が参加を見合わせたので少しさびしいセレモニーになりました。



スカウトが熱心に見詰める中、指導者の見本雪合戦が始まります。転倒する指導者の出るなど熱い戦いを繰り広げました。



リーダーが体を張った的あてコーナー。スカウトは本気で投げってきます。



鎧を着けて雪合戦の始まりです。雪合戦は作戦が大切な頭を使ったチームスポーツです。



奪ったフラッグを戻していません。勢いあまってフラッグの支柱を折ってしまうアクシデントが続出しました。



熱戦の後ろに救護所が見えます。幸いなことに救護所が活躍することはありませんでした。

今にも泣き出しそうな空模様の中、雨を吹き飛ばすほどの熱気を発散して雪合戦を繰り広げました。

優勝チームは11団2組、2位11団1組、3位6団(3組?)という結果になりました。

今回、隊長が地区との連絡を怠ったために参加できなかった団、指導者の都合がつかずに欠席した団など問題はありましたが、雪玉=新聞紙。シェルター、シャトー=ダンボール。旗竿=紙筒と工夫を凝らした雪合戦は、大成功に終わりました。